第2回公立大学法人島根県立大学経営委員会議事要旨

(平成19年度 第2回)

- · 日 時 平成19年7月10日(火) 13:30~15:05
- ·場 所 本部棟2階 会議室2
- ・出席者 宇野重昭理事長、井上勝博副理事長、今岡日出紀理事、高橋憲二理事、 福澤陽一郎理事、井上定彦委員、宇津徹男委員、西澤裕委員、室崎富恵委員 【陪席:岡田久樹監事、周藤滋監事】

《審議事項》

(1) 第1回公立大学法人島根県立大学経営委員会の議事要旨(案)の確認について 第1回経営委員会の議事要旨(案)について承認された。

(2) 法人規程の制定について

法人が、旧財団法人北東アジア地域学術交流財団(NEAR財団)及び島根県から継承する事業に関する規定について、事務局から資料により提案があり承認された。

(3) 資金管理方針(案)について

事務局から、6月までの収支状況を踏まえ資金管理計画を策定し、7月から 余裕金の短期運用を開始する予定があるため、資金管理方針(案)を策定した い旨資料により提案があった。

岡田久樹監事から、資金運用は非常に微妙な部分があるため、厳格に表現した方が良いとの意見があり、理事長から、資金運用方針(案)第6については、厳密な表現とすることを前提に保留とし、次回の経営委員会で確認する旨提案があり、資金管理方針(案)は基本的に承認された。

《報告事項》

(1) 理事長選考会議の委員の決定について

事務局から、前回の経営委員会で決定した理事長選考会議の委員3名の他に 大学ごとに置かれる教育研究評議会から選出された3名が決定した旨資料により報告があり、理事長から、最初は、理事長選考規則の作成が議題となるため、 当面は合同で理事長選考会議を開催しているとの説明があった。

(2) 中期目標・中期計画の進捗状況について

事務局から、平成19年度計画に基づき全学及び各キャンパスが取り組む項目の進捗状況及び今後の実施可否について資料により報告があり、平成19年度終了時に島根県が設置している評価委員会の評価を受ける旨の説明があった。

(3) 平成19年度第1四半期のキャッシュフロー状況について

事務局から、平成19年度第1四半期のキャッシュフロー状況及び授業料納付状況について資料により報告があった。

(4) 島根県立大学大学院改革の方向性について

事務局から、本学大学院を取り巻く状況及び平成21年3月までに北東アジア研究科と開発研究科の統合と教員組織の再編を行うことなど、5つの基本方針について資料により説明があった。

(5) 短期大学部四大化問題検討会の設置について

事務局から、「島根県立大学短期大学部四大化問題検討会設置要綱」が作成された旨内容と経過について、資料により説明があり、平成19年6月1日に設置され、7月11日に第一回検討会が開催されるとの報告があった。

(6) プロパー職員採用試験の応募状況について

事務局から、現在島根県から派遣されている職員について、今後法人のプロパー職員に切り替えていくとの説明があり、資料により職員採用試験の現段階における応募状況について報告があった。